

1. 除雪体制のさらなる強化について

① 滑走路・誘導路の降雪等への対応

冬期における除雪能力は年々向上しているものの、昨今は湿った雪質の影響もあり、大規模なイレギュラーが発生している。引き続き、除雪能力の向上、計画的な除雪の実施、除雪終了時間の精度向上に向けた取り組み等を実施し、全般的な除雪精度の向上に努めることを要請する。

② 航空機および車両走行の安全性強化に向けた、特にスリップしやすいエリアの改修もしくは適切な除雪の実施について

冬期において、旅客や貨物搬送で頻繁に使用するC-GSE通路や0～3番スポット前におけるターミナルGSE通路を中心に、路面凍結のため車両がスリップし、搬送遅れなどが発生している。また、C-GSEエリアの勾配と凍結により、車両が動けなくなる事象も発生している。C-GSEエリアの勾配改善や除雪をさらに強化し、安全に通行できる状態を維持することを要請する。

2. ランプ内における課題について

① ターミナルエリアと貨物地区を結ぶGSE通路のさらなる改善について

新たなGSE通路が完成したことで利便性は向上しているが、路面の改修や対面通行化などによる安全性・利便性のさらなる向上を要請する。ターミナルエリアと貨物地区を結ぶC-GSE通路を走行する際、0～2番スポットを使用する航空機の出発・

〈出発便待ちによるGSE通路渋滞の様子〉



到着のために時間を要する事例が多く発生しており、貨物搭載が遅れ、出発遅延に繋がる事例も発生している。ターミナルエリアと貨物地区を結ぶC-GSE通路が航空機によって通行でなくなる時間の短縮、渋滞軽減策を要請する。

② GSE通路全般の改善について

夜間や雨天時に、GSE通行線が見えにくくなっている場所があることから、通行線の再塗装とともに両サイドを黒く塗装する、運航乗務員に影響を及ぼさない範囲で通路全体を照射できる照明施設を設置するなど、さらなる改善を要請する。また、車両通行帯の舗装箇所の段差により、貨物運搬時に大きな揺れが生じ危険を感じるため、路面の点検ならびに改修を要請する。

③ 空港敷地内への不法侵入対策の強化について

過去、鹿の侵入により2本の滑走路が閉鎖する事象が発生している。動物侵入の追加対策も行われているが、航空機との衝突など、安全性を損なう事象に繋がりがねない。また、鳥の衝突による運航便への影響も出ている。空港セキュリティーの強化も求められており不審者の不法侵入対策も必要である。定期点検と対策のさらなる強化を要請する。【内容変更】

④ スポットサイドの誘導路およびスポットエリアの補修

長年使用してきた誘導路やスポットではくぼみが生じ、雨天時に大きな水たまりが恒常的に発生している。働くものが水に足を取られることに加えて、防除雪氷液によって滑りやすい状態にあり危険である。また、航空機の不具合にもつながる。8、9番スポット、12～14番スポットの前を中心とした全体的な点検と補修を要請する。

3. PBBの安全対策について

① PBBステップの滑り止め対策について

冬期においては機側作業者（清掃・グラハン・整備）や運航乗務員が積雪・氷結したステップで滑る事例が報告されており、受傷も発生している。国際線ではヒーティング化されているが、国内線ターミナルでは実施されていない。PBB管理者による改善を要請する。

② 国内線PBB内の凍結防止について

国内線PBBは、冬期においては路面が凍結することもあり、お客様が転倒する事象も発生している。凍結を防止するためのマットの設置など、更なる対策を講じることを要請する。

【内容変更】

4. 空港関連施設について

① ターミナルビル改修後の運用状況について

空港内の案内表示が見えづらく、お客様が迷っている状況も見受けられることや、依然として階段のみの場所もある。到着動線と出発動線の分離や、分かりやすい案内板の設置、両方向のエスカレーターを設置、さらなるバリアフリーの推進など、

お客様、従業員の負担軽減に向けて多様な観点からの検討を要請する。



〈片側のみのエスカレーター〉 〈従業員不在時使用できないエレベーター〉

② 国際線ターミナルの機能強化について

国際線エリアは改修中であるが、手荷物仕分け場や旅客カウンター、CIQに関する設備の設置場所は利便性が悪く、共用施設でもあるため運航便が重複している時間帯では使用が制限され、十分に活用できているとは言えない。手荷物仕分け場や旅客カウンター、CIQなど今後の需要予測を考慮した上で、処理能力向上に向けた改修を要請する。

③ 駐車場の混雑緩和について

繁忙期には入場待ちで長蛇の列が生じている。その結果、バスなどの公共交通機関も渋滞の影響で遅れる事象も発生している。動線の確保や入場口の増設、分かりやすい看板の設置、通行レーンの色分けなど、渋滞緩和への対策を要請する。

【内容変更】

④ 修学旅行生のスペースの確保について

修学旅行のお客様も増加傾向にあるが、定められた集合場所やスペースもなく、問い合わせを受けてもお答えできない状況にある。空港内の利便性や混雑緩和のためにも修学旅行生用集合スペースの設置など、改善を要請する。【内容変更】

⑤ 宣材物の設置について

空港利用者増への寄与や、お客様への情報提供の観点から、搭乗口や到着口ビーに宣材物を設置している空港が複数ある。新千歳空港の今後のさらなる発展のためにも宣材物が設置できるよう検討を要請する。【新規】

⑥ 新千歳空港のPFC導入について

受益と負担の関係から空港利用者にとって有用に活用されているか、適宜検証することを要請する。【新規】

5. イレギュラー時の対応について

① 空港の混雑緩和に向けた他機関との連携について

大雪などのイレギュラー時、お客様が空港へ流入し空港内が

大混雑している状況が発生している。鉄道会社などの公共交通機関と連携し、デジタルサイネージを有効活用すること等によりお客様に的確な情報発信を行うなどの対策を他機関と協力して実施することを要請する。【新規】

② イレギュラー・災害発生時の対応について

イレギュラーや災害発生時にお客様に安心して空港で過ごしていただけるよう充電器や食料の配布、代替移動手段の確実な情報提供など、更なる対応を検討することを要請する。【新規】

③ 災害時の体制・連携強化について

災害などの非常事態時には、従業員が避難経路を把握するとともに適切な対処方法を十分に理解することが重要であり、避難訓練の実施などで災害時の体制・連携を強化していくことが求められる。空港管理者として、お客様や従業員の命を守るためにも、災害時の体制と連携の双方の強化に向けた取り組みを要請する。【新規】

1. 需要喚起に向けた観光施策の実現

① 国内の需要喚起について

北海道に広がる魅力にあふれた観光地のプロモーション活動に加えて、増加する需要に応じた受入環境の整備を各自治体との協力のもとに強力に推進し、さらなる需要喚起を図ることを要請する。また、リピーターとして何度も北海道を訪問するサイクルを生み出すためにも、航空各社・ホテル・レジャー施設などが、それぞれのノウハウを活かし、官民が一体となった観光政策の立案が必要であり、道庁による横断的な調整力と強力なリーダーシップを発揮するよう要請する。

② インバウンドの需要喚起について

中国や台湾を中心としたアジア圏の旅行者が大半を占めている状況にあるが、アジア圏以外の旅行者も増加傾向にあり、国別や属性別などの分析を深めた上で、戦略的に海外でのプロモーションを推進し、広域観光周遊ルートを活用するなど、北海道としてのリソースを最大限活用することを要請する。また、多様なバックグラウンドを持った旅行者が安心して観光できるよう環境整備を図ることを要請する。

2. 新千歳空港へのアクセス向上について

① 新千歳空港と札幌近郊地域における公共交通機関のアクセス向上について

札幌近郊地域と新千歳空港間の公共交通機関の利便性向上や、早朝及び夜間帯の公共交通機関のダイヤ設定の改善、多言語対応など、訪日外国人旅行者増にともなう需要増に対し、計画的に対応することを要請する。【内容変更】

1. 空港施設・設備

ターミナル内

① ターミナル内の案内表示について

- 第1ターミナル第5サテライト（57番A～58番Bゲート）には店舗がなく、その旨の注意表示がない。56番ゲート付近に注意表示を設置するよう要請する。【新規】
- 第2ターミナル本館63～68番ゲートには店舗がないが、現在の表示では不足していると考える。注意表示をわかりやすく変更するよう要請する。【新規】
- 第2ターミナルの出発バスゲート（70H～70M）の場所がわかりづらく、案内表示も不足している。サテライト連絡通路手前の案内等の改善を要請する。【新規】
- 第1ターミナルの国際線到着手荷物受取り後、税関の場所が分かりづらいため、税関までの旅客の動線を意識した案内表示に変更するよう要請する。【新規】

② 58番ゲートのエスカレータの設置について

第1ターミナルのサテライトから58番ゲートに向かう際に、58番ゲート付近にはエスカレータがなく、重い荷物を持つ旅客や従業員にとって非常に不便である。58番ゲートへ向かう通路にエスカレータ設置を要請する。【新規】



〈58番ゲート付近の階段〉

③ PBB内の環境について

PBBの中は空気が滞り、特に夏・冬に劣悪な環境になることで旅客や従業員が体調を崩す事象が発生していることから、PBB内にエアコンを設置することを要請する。【新規】

ランプエリア内

① ランプ内車両走行帯の視認性改善について

ランプ内の工事などで車両走行帯が変更になっている箇所が

あるが、非常に視認性が悪く危険である。空港内ランプエリアの車両通行帯を、見やすくするよう要請する。

【新規】

〈第3ターミナル77番スポット前〉



② ランプ内路面の損傷について

ランプ内路面の損傷は車両や航空機のタイヤの損傷、エンジン内に破片が入り事故につながるなどの恐れがある。各事業者からあがる空港内の不具合通報ルートを明確にし、タイムリーな対応とフィードバックを要請する。【新規】

③ ランプにおける作業時のトイレについて

ランプ内で働く従業員は、最寄りのトイレの場所を把握しづらいため、ランプエリアからターミナル内のトイレの場所を視認できるよう必要な対応を要請する。【新規】

飲食店・販売店・その他

① レストラン・店舗の運営時間の見直しについて

滑走路の運用時間の変更に伴い、夜間帯にこれまでより多くの旅客がターミナル内に滞在されることが予想される。旅客の快適性向上のため、レストランや店舗の営業時間の見直しを要請する。

② 空港クリニックの診療日時・時間の拡大について

第1ターミナルにある空港クリニックの現在の診療時間では、到着旅客が一番多い時間帯（15:00～18:00）は、入国手続き時間等を踏まえれば、診療時間外になる可能性がある。また、成田空港で働くものや旅客の安全にとって、土日・祝日の診療は不可欠である。午後の診療時間を19:00まで延長すること、土日・祝日も診療可能とするよう要請する。【内容変更】

③ 空港内保育施設について

第2ターミナルの保育ルーム“たんぼぼ”は、満員状態が続き、利用できない日が多い。利用者を分散させるため、第1ターミナル内にも従業員向けの保育施設を新設することを要請する。【内容変更】

2. 空港の運用

ターミナル内

① 到着ロビーの混雑について

第1、第2ターミナルともに到着便が重なる時間帯は、到着ロビーが混雑しており、人同士がぶつかる等のトラブルが発生

している。到着ロビーのカウンターの配置換えや到着ロビーに通行帯を明示する、待ち合わせ場所の指定等、対策を図ることを要請する。【新規】

② 第2ターミナル入国手続きカウンターの混雑について

第2ターミナルの入国手続きカウンターはAとBに分かれているが、時間帯によってはどちらか一方のみ開放される。その影響で旅客が滞り、混雑の原因になっているため、常に両カウンターを使用できるよう運用の改善を要請する。【新規】

③ ターミナル制限区域内の夜間滞在者の対応について

日本に入国予定がなく、日本のビザを所持していない乗り継ぎ旅客が、飛行機の到着遅れ等で予定の飛行機に乗り継げない場合があるが、航空会社職員の監視のもと制限区域内で滞在しなければならない。乗り継ぎできず、夜間滞在する旅客が快適に過ごすことができる施設を制限区域内に新設するとともに、旅客を監視できるよう体制の強化を要請する。【新規】

ランプエリア内

① 貨物地区における保安強化について

貨物地区には多数の人の往来があり、セキュリティゲートでIDチェックが行われているが、旅客ターミナルに比べセキュリティレベルが低く、不審者に制限区域内へ侵入される恐れがあるため貨物地区のセキュリティ強化を要請する。【新規】

② 落雷警報の発令について

落雷警報の発令は各事業者の判断に委ねられており、外国航空機において一便に複数の受託会社が業務に就く場合、警報発令時は個社の判断で業務を行っている。従業員の安全を考慮し、空港で統一した落雷警報の発令をするよう要請する。

③ エンジン試運転可能時間の延長について

成田空港ではすべてのスポットでエンジン試運転可能時間が6:00～22:00までに制限されている。エンジン試運転の制限により、試運転可能な場所へ航空機を移動させる必要があることから、航空会社の整備作業の負担となっている。空港運用時間に合わせ、全スポットで6:00～23:00まで試運転可能とするよう要請する。

3. 交通

鉄道

① 鉄道の券売機・カウンター周辺の混雑について

成田空港駅、ならびに空港第2ビル駅では、到着便が集中する時間帯（15:00～18:00）に、京成・JR双方の券売機とカウンターで混雑が発生している。混雑緩和に向けて券売機の増設、または混雑時間帯の案内スタッフの増員を要請する。【新規】

② 鉄道のダイヤについて

成田空港を利用するものにとって主な交通手段である京成本線・成田アクセス線・JR線の本数が少なく、需要に合致していないと考える。以下の時間帯のダイヤの増便を早急に実施するよう要請する。

- 成田空港へ通勤利用者が多い 7:00～9:00
- 成田空港に到着便が集中する 15:00～19:00
- 空港運用時間延長により利用者の増加が予想される 22:00～24:00

③ 成田空港及び空港第2ビル駅の駅名について

京成およびJRの駅名が「成田空港駅」、「空港第2ビル駅」となっており、初めて成田空港を利用されるお客様にとっては分かりづらい。英語表記と同様に「成田空港第1ターミナル駅」、「成田空港第2・第3ターミナル駅」のように、すべてのお客様に分かりやすい表記に変更するよう要請する。

バス

① リムジンバスチケットの購入方法について

到着便が集中し旅客が一番多い時間帯（15:00～18:00）で第1、第2ターミナルともにリムジンバスチケット売場が長蛇の列になり、旅客の通行を阻害する一因にもなっている。リムジンバス用の自動券売機の設置を要請する。【内容変更】

道路

① A6駐車場出入り口の増設について

A6駐車場の出入り口が1ヶ所であり、その出入り口が面する空港東通りは左折のみとなっていることが原因で、空港周辺道路の渋滞が恒常的に発生している。出庫する車を分散させ、渋滞を緩和させるため、高速道路側に新たな出入り口を設置することを要請する。

② 第1ターミナル、バス・タクシー乗り場の見直しについて

第1ターミナルのバス・タクシー乗り場は、ホテルバス、従業員バス、タクシー乗り場が混在しており、各交通手段の乗り場の配置が分かりづらい。また、本数が多いホテルバスの乗車スペースが十分に確保できていないため、複数のホテルバスが同じ時間帯に1か所に集中することで、利用者の誤乗車が頻繁に発生している。バス・タクシー乗り場内の配置換えや、分かりやすい案内板を設置するなど、利便性向上に向けた対応を要請する。【新規】

③ 空港周辺道路の渋滞について

成田東武ホテルエアポート方面から国道295号（空港通り）へ合流する際、合流地点の信号において8:00頃に渋滞が恒常的に発生する。渋滞の原因は、左折する車の数に対して信号機の左折の時間が短いことが考えられるため、当該時間の青信号の時間を長くする等の対策を講じることを要請する。【新規】

1. 航空局東京空港事務所

① ランプ内損傷箇所・不鮮明な路面標示の補修

羽田空港のランプ内で働くものの安全確保や利便性の改善のため、ランプ内損傷箇所や凸凹箇所、不鮮明となっている路面標示の補修および改修をお願いしたい。 **【内容変更】**



② 空港周辺歩道の補修と路上喫煙の禁止

空港周辺歩道の滑り止めや路面の補修、路上喫煙禁止の表示をお願いしたい。 **【新規】**

③ 航空保安の強化

羽田空港内の無人航空機飛来への対策について、環境整備等の検討をお願いしたい。 **【新規】**

2. 日本空港ビルデング

① 航空保安・テロ対策強化

・2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、空港施設立入の際のセキュリティ強化等、さらなる保安強化策の検討をお願いしたい。

② 空港利用時の利便性向上

- ・PBB内の空調設備の対応をお願いしたい。 **【新規】**
- ・給湯設備の導入を検討いただきたい。 **【新規】**
- ・第1、第2ターミナル内に、気軽に日本文化に触れられるような店舗の拡充をお願いしたい。 **【新規】**
- ・施設内のWi-Fiは通信速度が遅く、早急に対応をお願いしたい。



〈国際線ターミナルに設置されている給湯器〉 〈第2ターミナルの雨漏り〉

- ・第1、第2ターミナル内医療施設の診療時間延長について、関係機関への働きかけをお願いしたい。
- ・第2ターミナル内の雨漏りが恒常化しているため、早急に対応をお願いしたい。 **【新規】**

③ 空港内施設のユニバーサルデザイン化

- ・バス乗り場において点字ブロック上に荷物を置かないように整列乗車の床面表示をお願いしたい。
- ・国内線ターミナルにおいても多言語表記を増やし、ユニバーサル対応を推進していただきたい。
- ・第2ターミナル内の授乳室が狭く、ベビーカーも入らない場所があるため拡張いただきたい。 **【新規】**



〈点字ブロック上の荷物〉 〈第2ターミナル内の授乳室〉

④ 空港周辺道路の標示・運用の改善

・到着階では一般車両による送迎が多いため、送迎エリアの確保や一般車両の乗り入れ場所の明示等、対応をお願いしたい。

3. 東京国際空港ターミナル

① 空港利用時の利便性向上

- ・PBB内の空調設備の対応をお願いしたい。 **【新規】**
- ・給湯設備の案内表示を検討いただきたい。 **【新規】**
- ・国際線から国内線へ乗り継ぐ際の手荷物の引き取り漏れが多いため、案内表示の掲示をお願いしたい。 **【新規】**
- ・24時間営業の飲食店やコンビニエンスストアを拡充いただきたい。 **【内容変更】**
- ・国際線ターミナル内の医療施設の診療時間延長について、関係機関への働きかけをお願いしたい。 **【新規】**
- ・施設内のWi-Fiは通信速度が遅いため、早急に対応をお願いしたい。



② 空港周辺道路の標示・運用の改善

- ・繁忙期には駐車場が満車になる状況が続いているため、駐車場の拡充や公共交通機関の利用を促す周知を強化していただきたい。 **【内容変更】**
- ・バスやタクシープール待ちの渋滞が恒常化しているため、バスの停車場やタクシープールの拡大、時間指定での停車規制等を検討いただきたい。

4. 京浜急行電鉄

① 鉄道利用者の利便性向上

- ・全ての駅において行先と発車時刻を表示した電子サイネージの導入を検討いただきたい。 **【新規】**
- ・空港線各駅の下り線ホーム上に、空港到着時のターミナル位置を表す案内表示の設置を検討していただきたい。 **①【新規】**
- ・利用者が比較的多い駅に対して、ホーム上における整列表示の改善、または新規設置を検討していただきたい。 **②【新規】**
- ・穴守稲荷駅におけるホーム上の屋根の延長やホーム幅の改善をお願いしたい。 **③**
- ・天空橋駅のモノレール乗換専用改札を常時使用可能にしてください。また、自動改札機の増設をお願いしたい。 **④**



② 訪日外国人旅行者のための環境整備促進

- ・主要駅以外にもホテルが増え、訪日外国人旅行者の利用が増えているため、他駅到着時にも多言語アナウンスを実施していただきたい。 **【新規】**
- ・訪日外国人旅行者の増加などによって要望も増えているクレジットカードによる乗車券の購入について、使用可能なカードの拡充をお願いしたい。

5. 東京モノレール

① モノレール利用者の利便性向上

- ・浜松町駅改札からホームにおいて、階段とエスカレータの動線が踊り場で逆になっており人の衝突が起きているため、配置の変更を検討いただきたい。 **【新規】**



- ・天王洲アイル駅でのりんかい線への乗り換え動線の改善について検討をお願いしたい。
- ・航空会社工場見学のお客様が整備場駅と新整備場駅を間違えるため、整備場駅での車内アナウンスやホーム上のわかりやすい表示を検討いただきたい。 **【新規】**
- ・新整備場駅のホーム幅が狭いため、非常階段の常時開放を検討いただきたい。 **【新規】**

② 駅構内のユニバーサルデザイン化

- ・浜松町駅から大門駅に乗り換える際のエレベータの拡大を検討いただきたい。 **【新規】**
- ・天王洲アイル駅南口の下りエスカレータ、エレベータの設置をお願いしたい。
- ・新整備場駅における手すり、エレベータの設置など、バリアフリー設置基準ガイドラインに基づく環境整備を引き続きお願いしたい。



〈天王洲アイル駅南口〉 〈新整備場駅構内〉

6. 東京空港交通

① バス利用者の利便性向上

- ・羽田空港バス停や羽田空港行きバスにおいて、外国語での音声アナウンス強化を引き続き図っていただきたい。
- ・天候によりアクアラインが通行止めになった際、木更津方面のバスは運休ではなく東関東自動車道経由での運行をお願いしたい。 **【新規】**
- ・バスチケットカウンターや券売機の混雑緩和について検討状況を共有いただきたい。
- ・新浦安エリア～羽田空港間の回数券の導入を検討いただきたい。 **【新規】**

7. 京浜急行バス

① バス利用者の利便性向上

- ・羽田空港バス停や羽田空港行きバスにおいて、外国語での音声アナウンス強化を引き続き図っていただきたい。
- ・天候によりアクアラインが通行止めになった際、木更津方面のバスは運休ではなく東関東自動車道経由での運行をお願いしたい。 **【新規】**
- ・バスチケットカウンターや券売機の混雑緩和について検討状況を共有いただきたい。
- ・京浜急行電鉄の空港線加算運賃の値下げを受け、京浜急行バス運賃の見直しの方向性について確認したい。 **【新規】**

働きやすい産業に向けて

① GPUケーブルについて

22番スポットへ小型機が駐機する際、GPUケーブルが短く、装着中のGPUケーブルが抜け落ちる危険性がある。GPUケーブルの延長、または、航空機停止位置の調整を要望する。

【内容変更】

② マンホール蓋の取手部分について

GPU PITを使用するために収納されているマンホールの蓋を開ける際、特に雨上がり時は取手部分に残った雨水の中に手を入れて持ち上げなければならず、軍手が濡れてしまうことで、その後の旅客手荷物等の取り扱い作業へ支障をきたす。取手部分には排水用の小さな穴があるが、砂等により塞がれ排水されない状態になっていることが多い。雨水が溜まらないように定期的な清掃を要望する。

【内容変更】

③ HIGH POWER RUN UPエリアの新設について

航空機のHIGH POWER RUN UPが必要になった際は柔軟な対応が図られているものの、TAXI WAYでのRUN UPであり、他の航空機に配慮を必要とするため、作業時には依然として多くの制約がある。他の多くの空港に設置されているRUN UPエリアを中部国際空港にも設置することを要望する。

④ 害虫及びネズミ駆除対策の継続、拡大について

時期にもよるが依然として空港内に虫が大量発生している。ランプエリアでは、機内に入り込んだ虫を駆除するため、キャビンドアクローズが遅れるなど、航空機の遅延にも繋がっている。また、作業者の服やヘルメットの中にも入り込んでくるため、作業に支障をきたしている。引き続き事前の抑制に努めていただくとともに、貨物地区への対策の拡大や殺虫器の設置を含めた害虫駆除対策を要望する。さらに、2018年夏頃、ネズミが大量に発生し、なかには車両に巻き込まれているものもあり、衛生的にも作業環境的にも課題があるため、あわせて対策を要望する。

【内容変更】

⑤ 上屋内における鳥糞被害について

依然として鳩糞による貨物汚損が発生している。バードストライクにも繋がりがねず、衛生面においても、人体への影響が懸念されることから、今一度現状と生息状況を確認し、上屋の害鳥駆除について卵や雛を発見した場合の対応に加えて、鳥が住みつかないように未然防止措置を要望する。

【内容変更】

⑥ 避難経路及び、非常用備蓄物品について

貨物エリア、ランプエリアで働く全ての作業者が安心して避難できるよう、継続して避難動線を点検いただくことを要望する。あわせて、上屋エリアの避難場所には事業者毎の非常用備蓄品保管スペースが設置されていないことから、有事の際には避難しても物品の確保が困難になると考えられる。それぞれの避難場所に事業者毎の非常用備蓄品保管スペースを無償で貸与することを要望する。

【内容変更】

⑦ VDGS B787-10対応について

現在VDGSがB787-10に未対応のため、マーシャリングにて対応しているが、現状ERA内と通行帯にマーシャリングカーを配備することが禁止されている。そのため本来の車両配置ができず、車両特装部が重なり誘導合図も送りづらい状況になっていることから、VDGSの改修を要望する。

【新規】

⑧ ターミナル軒下の段差について

6～7番スポットのANAラインメンテナンステクニクス利用の会議室および部品庫前のターミナル軒下に段差がある。舗装によるスロープがあるところとないところがあり、移動中に足をとられる可能性があることから危険である。舗装によるスロープ施工の実施やゼブラペイントを施し、注意喚起をする等の措置を要望する。

【新規】



〈スポット6～7番付近〉

⑨ 到着ベルトについて

到着のバゲージクレイムのベルトが短く、すぐにベルトが止まってしまい航空会社からもバゲージ返却が遅いと指摘されることが多々ある。バゲージクレイムの返却ベルトが少しでも円滑になるようシステム等の構築を要望する。

【新規】

⑩ インライン・スクリーニング・システムの導入について

国内線では、旅客カウンターへ立ち寄る前に手荷物のX線検査を実施するため、カウンター混雑原因の一つとなっている。国際線同様にインライン・スクリーニング・システムを導入することを要望する。

【新規】

⑪ 上屋ランプ側の照明について

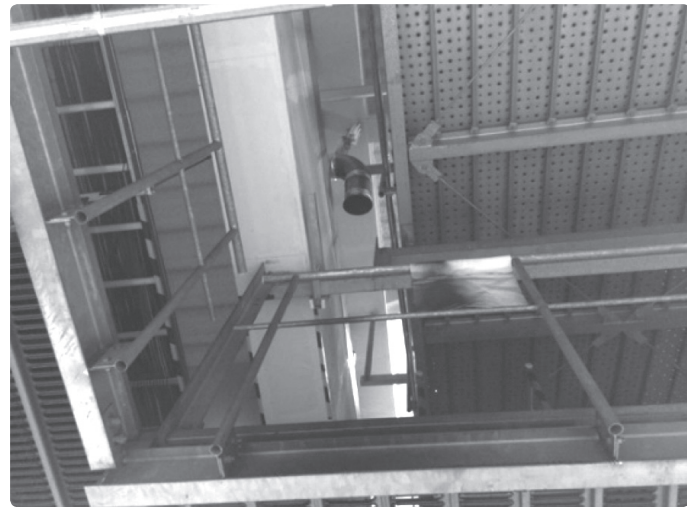
上屋ランプ側の照明が間引かれて点灯しているため、夜間作業の際の視界が悪い。稼動している上屋前は、夜間作業時に照明が全て点灯するよう要望する。

【新規】

⑫ ソーティング場排気口について

国際線側ソーティング場1番ベルト（到着）頭上に、排気口が設置されており、衛生上問題がある。また、タバコなどの臭気に対する声も上がっている。排気が屋外へ排出されるよう改修することを要望する。

【新規】



〈国際線側ソーティング場1番ベルト（到着）頭上〉

⑬ PBBサービスドア及び、ロタンダドアについて

強風時にPBBサービスドアやロタンダドアが煽られることで勢いよく閉まり危険を感じる。また、特に女性では強風により容易にドアを開けることもできないため、PBBサービスドア内側に付いている大きな取手を外側へ設置するなど、開閉操作が容易に行えるよう器具の設置を要望する。

【内容変更】

⑭ 貨物地区内食堂の設置について

現在貨物地区に飲食店はなく、従業員が食事をする際にターミナルへ行くにも距離があるため難しい。コンビニは設置されているものの、コンビニ以外の食事が取りたいとの声が多い。貨物地区で働く従業員及び空港を利用されるトラックドライバーの利便性と活力向上のためにも貨物地区に食堂設置を要望する。

【新規】

⑮ 貨物地区通行帯について

貨物エリアの制限速度20km/hが、守られていないことが多い。通行帯を渡る際は横断歩道を利用するものの、近辺がトラ

ックの駐車スペースとなっているため、死角が多く危険を感じる。改めて運転手ヘルール遵守を含めた安全運転を促すことを要望する。

利便性向上に向けて

① クレジットカードラウンジの明確化について

クレジットカードラウンジの場所が分かりづらく、保安検査場通過後に再度出場手続きを希望するお客様が頻発している。お客様の混雑を招かないよう、クレジットカードラウンジの案内表示を明確化することを要望する。

② お客様用駐車場について

航空旅客以外の空港利用者は毎年増加しており、駐車場不足が懸念される。使用されるすべてのお客様が安心して快適に利用できるよう、駐車場の拡張と整備を要望する。

【内容変更】

③ 多頻度旅客優先保安検査レーンの設置について

中部国際空港では、一般レーンと出発時間が迫ったお客様や修学旅行生などの団体のお客様を優先とするレーンが設置されている。一方、国内の主要空港では、プライオリティーの高いお客様専用のレーンが設けられており、一部のお客様からは、優先レーンがないことに対するご意見や優先レーンの設置を要望されるお声をいただいている。現状の施設環境を考慮すると、現存のレーンの一部を優先として設定した場合には一般レーンの混雑を助長する可能性があることは認識している。しかしながら、中部国際空港が主要な国際空港として更なる発展をしていくことを見据えれば、デメリットを克服しながら改善が必要であると考え。

【新規】



〈国内線保安検査場〉

④ 国内保安検査場通過後の飲食店等の設置について

保安検査場通過後のエリアの売店・飲食店の数が少なく、知らずに検査場内に入場されたお客様からの問合せも多く受けている。飲食施設や魅力的なお土産物売り場を検査場通過後のエリアに設置し、お客様の快適性を向上させることを要望する。その結果早期入場も促進されるとも考える。

【新規】

関西国際空港について

1. 空港を利用されるお客様にとって
快適で便利な空港づくりに向けて

① ターミナル施設のバリアフリー化促進について

- 旅客ゲートに設置されているエスカレータは、車椅子にも対応できるように通常の3段分が平らになる設定ができる。平らな設定にした場合、大きな段差が生じることから係員が車椅子利用のお客様を安全にサポートすることが難しく、お客様の中には恐怖心を抱かれる方もいる。車椅子を利用のお客様がより安全・安心に使用できるよう改善策を検討いただきたい。
- ターミナル1は複数階構造になっており、鉄道駅から4階の国際線出発フロアに向かうためには、階の移動が必要になる。エスカレータによるカート利用は禁じられているため、階の移動にはエレベータを利用する必要がある。多数の荷物をカートに乗せた外国人旅行者が増加しており、唯一の移動手段であるエレベータの本数が少ないため慢性的な混雑が発生している。そのため、車椅子など配慮を要するお客様が利用しづらい状況にある。エレベータ増設など改善策を検討いただきたい。
- 国際貨物地区に立ち入られるお客様はバスを利用する必要があるが、バス乗り場に向かうためにエレベータを使用した場合、バス乗り場までの距離が長い、足の不自由なお客様に負担がかかっている。負担軽減のためにバス乗り場に近い階段付近へのエレベータ設置を検討いただきたい。



〈旅客ゲート付近のエスカレータ〉

② 案内表示について

- 鉄道駅から国際線ロビーへの誘導看板が分かりづらく、国際線出発ロビーへの行き方についてお客様から問い合わせを受けることが多い。また、誘導経路を一旦離れてしまうと看板が少ないことから目的地にたどり着けないケースもある。表示の改善と看板の増設を検討いただきたい。



- ターミナルに向かう際の案内看板の向きが進行方向に対し横向きであり、イメージしづらいため改善を求められることがある。進行方向に対し真正面で、案内看板を確認出来るように設置を検討いただきたい。【新規】
- 国際貨物区域のバス停を案内する看板がエアロプラザへの歩道橋脇に設置されているが、一時立ち入り証の発行場所など関西空港を初めて訪問された方にとって認識しづらい。また、朝のラッシュ時においては、看板付近が長蛇の列になっていることから看板が隠れてしまい、ターミナル2行きのシャトルバス乗り場と間違えて並ばれる外国人旅行者がいる。駅構内での案内表示や、より目立つ看板にするなど対策を講じていただきたい。
- ターミナル1の2階にはインフォメーションセンターが1カ所しかないため、空港係員が各所で旅客からの空港施設に関わる問い合わせを受けることが多い。これらに対応するインフォメーション係員を鉄道駅や保安検査場付近等に増員いただきたい。

③ 無料Wi-Fiサービスについて

ゲートエリアのランプサイドに近いベンチ付近は、無料Wi-Fiに接続しにくくなることがある。今一度Wi-Fi接続環境の点検をお願いしたい。また、「Free WiFi@KIX」のKIXが関西空港と認識できず係員に問い合わせる外国人旅行者もいるため、関西空港とすぐにわかるような表記にするなど改善していただきたい。

④ ターミナル2から鉄道駅までのバス運行について

ターミナル2からターミナル1に向かうバスは5分間隔にて運行されているが、ターミナル2利用者の増加に伴い、日中帯及び夜間帯においてお客様が滞留しておりターミナル間のスムーズな移動ができておらず公共交通機関との接続にも支障をきたしている。今後、ターミナル2利用者の増加も見込まれるため、循環バスの増便や接続バスの増配備等を検討いただきたい。【新規】

⑤ ターミナル2エリアの施設改善について

81～83番スポットにつながる横断歩道が横並びになっており、飛行機が当該スポットに並んだ場合、お客様が別の便に搭乗しかねない。誤搭乗防止のため横断歩道の色分けや埋め込み式のボールの設置など検討いただきたい。

〈81～83番スポットにつながる横断歩道〉

2. 空港で働くものがいきいきと働き、
空港としてのパフォーマンスを
さらに発揮できる環境をめざして

1) ターミナルビル施設・エリア関連

① PBB施設の改修について

- PBB全般の施設改修を検討いただきたい。
- お客様が滞留しやすいPBB可動橋にエアコンを設置いただきたい。
- PBB先端モニターの解像度が低下しており、退避位置・待機場所の判別が難しく不安全なため改修いただきたい。
- PBB操作盤内機種別プリセットが現在就航されていない古い設定となっているため、更新いただきたい。
- PBB内に段差が生じており、車椅子利用のお客様が転倒する危険性もあるため、改修いただきたい。

② 保安区域の出入りについて

保安区域を出入りする際は立入証（ランプパス）の提示が必要であり、保安区域内に出社場所がある事業所の場合は、出社・退社時に提示が必要のため、ランプパスを自宅に持ち帰っている現状がある。ランプパスを空港外に持ち出すことで紛失、盗難、悪用される可能性もあるため、保安区域の出入りについてはランプパスの提示ではなく、「貨物立ち入りパス」の新規導入や、将来的には指紋認証などの生体認証の導入を検討いただきたい。

③ ターミナル1エアライン棟における
保安確保について

南北エアライン棟は日中帯には自由に出入りできる状態となっているが、保安強化の観点からテンキー等による運用を検討いただきたい。【新規】

2) ランプエリア関連

① ランプエリア共用休憩室について

- 共用休憩室の設備を充実していただきたい。
- 電子マネー対応機の設置
- ベンチタイプの椅子の設置
- 航空機の発着時刻が確認できる共用モニターの設置
- インスタント食品等の自動販売機の設置

② ランプエリアの凹凸について

15、16番スポット付近の凹凸により、雨天時には水はけが非常に悪く、数日たっても水がはけ

〈15番、16番スポット付近の水溜まり〉



ない状況であり、器材に対する影響や衛生面においても懸念されるので、改善いただきたい。

③ VDGS（駐機位置表示灯）の設置について

北側スポットにはERAラインが道路近くまで引かれているスポットが多く、大型機のマーシャリング作業時は、道路際で実施する必要があり非常に危険である。以前発生した「航空機誘導時、誘導者が車両と接触した事故」の再発防止のため、事故が発生した8番スポットとERAラインが道路に近い6番スポットにVDGSを設置いただきたい。

④ PBB固定橋に重量物搬送用ゴンドラの
設置について

機内に持ち込めない手荷物や電動車椅子等を搭乗ゲートにて複数の作業車でPBB固定橋の階段を使用しランプに降ろし、航空機貨物室に搭載しているが、電動車椅子等の重量物を階段にてランプに降ろす際、足元が悪く危険を感じるためゴンドラ等を設置するなど改善していただきたい。【新規】



〈6番スポット付近〉

⑤ 南側スポット後方のブラストフェンス増設について

南側スポット後方にはブラストフェンスが部分的にしか設置されておらず、給油車両の駐車場も多いため、各ハンドリング会社のGSE（地上支援器材）をスタンバイさせる場所が北側スポットに比べ少ない。41番スポット後方より消防署付近にかけて、各ハンドリング会社のGSEがスタンバイできるようブラストフェンスを増設していただきたい。【新規】



〈41番スポット後方付近〉

3) 貨物エリア関連

① 国際貨物地区における安全性の確保について

国際貨物地区では全般的に車道が優先され、歩道の確保が十分ではない。また道路に停車しているトラックもあり、歩行者が車道を通ることになり大変危険である。歩行者の安全確保のため、横断歩道等の白線が薄れている箇所について白線の修復をお願いしたい。

4) その他

① 駐車場の慢性的な不足について

ターミナル1側駐車場の駐車量が多く、大型連休などの際には、お客様、従業員ともに車を停めることができず影響が出ているため、駐車場の立体化や増設を検討いただきたい。

大阪国際空港について

1. 安全な空港づくりに向けて

1) お客様が安全に空港を利用できる環境整備

① 空港周回道路について

空港周回道路に関して、依然として、路上駐車等が発生しており、お客様から「交通事故にあいかけた」というお声もいただいている。引き続き、周回道路の案内標識の工夫や周回道路上の路上駐車（ターミナル駐車場出口）の取り締まりの強化をお願いしたい。また、ターミナル前駐車場の出口および降車レーン、送迎用駐車場より空港周回道路へ出る際、視認性の悪い箇所も見受けられ、交通事故に繋がるような状況も散見される。引き続き、空港をご利用のお客様が安全にアクセスできるよう、工夫をお願いしたい。【新規】



〈ターミナル駐車場出口〉

② 中央棟とターミナル間の歩道について

お客様が空港ホテルや、展望台へのエレベータに向かう際、当該箇所を通行するが、横断時の見通しが悪く、車両と接触する危険性がある。過去にも空港職員と車両との接触事故もあり、中央棟下を通過する前に一旦停止の標識を設置するなど、安全性を高める工夫をお願いしたい。【新規】



〈中央棟とターミナル間の歩道〉

2) 安全なオペレーションに繋がる環境整備

① ターミナルビル修繕管理について

店舗のシャッター不良により、従業員が大きな怪我をした事象が発生している。空港で働く従業員が安心して働けるよう、施設管理する上においては、法的な点検だけでなく、より丁寧な点検を行うことで、安心して働くことが出来る環境整備をお願いしたい。【新規】

② ランプ内塗装について

ランプ内での安全作業を遵守するために路面塗装の重要度は高い。現状、経年劣化に伴った、塗装の剥がれ等が発生している箇所がある。特に航空機の安全に直結する路面塗装が見えにくい箇所もあり、ランプ内事故の未然防止の観点で、車両通行帯も含め、各種塗装状況の点検および修繕を定期的の実施いただきたい。

③ 貨物エリアの修繕について

・トラックヤードの凹凸について、台車などでの貨物運搬時に

おける貨物損傷防止に向け、引き続き対応を検討いただきたい。

- ・貨物上屋の搬入用のシャッターに関しては、順次改修が実施され、作業安全上も改善されてきていると捉えている。引き続き、老朽化したシャッターの改修を実施いただきたい。また、貨物上屋内に鳥が侵入し、糞害が発生している状況もある。お客様の貨物の汚損防止に向けた対応を検討いただきたい。

2. 快適な空港づくりに向けて

1) 伊丹空港の定時運航遵守率世界1位の継続達成に向けて

① オープンスポットにおけるゲート番号変更について

ゲート（北23番、南9番）とバスゲート（北23A／23B／23C、南9A／9B／9C）が隣接しており、本来であればバスゲートにて搭乗しなければならないお客様が、23番ゲート・9番ゲートにお待ちになる状況や、機内へ搭乗後、座席番号と間違われる状況もあり、定時運航への影響が発生している。バスゲート案内表示を改修いただきたい。

	階層	【現状】	【提言内容】
北ターミナルビル			
搭乗ゲート	ビル2階	23番搭乗口	23番
バスゲート	ビル1階	23A搭乗口	300番
		23B搭乗口	301番
		23C搭乗口	302番
南ターミナルビル			
搭乗ゲート	ビル2階	9番搭乗口	9番
バスゲート	ビル1階	9A搭乗口	500番
		9B搭乗口	501番
		9C搭乗口	502番

② 保安検査場と搭乗ゲートまでの距離案内について

搭乗ゲートまでの案内表示には、保安検査場を通過した箇所にも各ゲートまでの所要時間が記載されている。保安検査場通過以降のゲートまでの距離に応じ、車椅子使用の判断をされるお客様がいらっしゃることから、所要時間に加えて『距離』も併記していただきたい。【新規】

③ 各スポットの固定橋階段へのリフター設置について

近年、電動車椅子の機能向上も進み、100kgを超える重量の車椅子をご利用するお客様にも多く搭乗いただいている。航空各社においては、お客様に快適に航空機をご利用いただけるよう、航空機に搭乗されるまでご自身の車椅子を利用いただけるよう対応しているが、各搭乗ゲートでお預かりした車椅子を貨物室まで搬送する際に、重量の関係により、搬送ルートが限られ、結果的に遅延するケースも発生している。定時運航の観点からも、各固定橋階段にリフターを設置するなど、対応を検討いただきたい。【新規】

④ IDLE RUN UP実施可能時間の拡大について

空港全体での更なる定時運航につなげるため、各航空会社の機材整備を円滑に行える環境を整備する観点で、各スポットでのIDLE RUN UP実施可能時間の拡大を検討いただきたい。

【IDLE RUN UP可能時間】
（現行）
平日／土曜 6:00～22:00、日曜／祝日 6:30～21:00
（提言内容）
全日 6:00～22:00

⑤ 従業員用保安検査場について

現行、南北それぞれ1レーンのみとなり、時間帯によっては、搬入業者と乗務員で混雑している状況がある。今後、クリーンエリア内における商業施設の更なる充実が発表されており、混雑も予想されることから、従業員用の検査レーンの増設を検討いただきたい。

2) 顧客満足度の高い空港に向けて

① 展望デッキの更なる活用について

展望デッキへのアクセスについて、迷われているお客様が多い。空港再編に伴い展望デッキが新設され、よりお客様が空港の魅力を感じていただける施設となっているため、案内表示の工夫やアクセス手段（エスカレータ・エレベータ等の増設など）を改善し、展望デッキの更なる賑わいに繋げていただきたい。【新規】

（具体案）
・南／北ターミナルから展望デッキへの階段は暗く、目立たないため、案内板を設置し、明るい印象に改良する。
・中央エリアの1階エレベータの場所が分かりづらく、関係者用エリアに間違っ入ってこられる方が多いため、案内を分かりやすくする。
・中央エリアのエレベータが1基のみで、定員数も少なく、スムーズに利用しづらいため、基数を増加させる。

② お客様が利用しやすい駐車施設に向けて

お客様のニーズに合わせ、送迎スペースが新設されたが、送迎スペースの利用状況やお客様からのご意見も踏まえ、更なる利用促進に向けより利用しやすい環境整備を検討いただきたい。

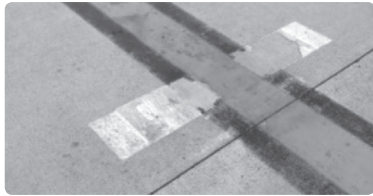
（具体案）
お迎えのお客様に関しては、航空機の到着時刻を目安に来港されるが、航空機がブロックイン後、手荷物を受け取り、到着口を出るまでには、15分～20分程度かかる。そこから送迎スペースや駐車場まで向かわれることを考慮すると、30分程度は時間を要するため、以下の通り、無料時間の延長を図る。
【送迎スペース】 15分無料 ⇒ 30分無料
【一般駐車場】 30分無料 ⇒ 45分無料

神戸空港について

1. 安全な空港づくりに向けて

① ランプ内の塗装について

各スポットの航空機の停止線や各機種表示が薄くなっているため塗り替えをお願いしたい。【新規】



② ランプパスの取得手続きの改善について

従業員が伊丹空港（関西空港）から神戸空港へ異動した際等の車両試験やランプパス申請手続きの負担軽減や、冬季運航イレギュラー時の支援業務の対応を強化するため、ランプパスの共通化・簡略化を検討いただきたい。【新規】

2. 空港保安強化を通じて、更に安全で安心な空港づくりをめざして

① 保安強化について

到着口ピーを出られたお客様は保安上逆流できないが、現在の自動扉の注意喚起には日本語・英語のみとなっている。訪日外国人旅行者が増加することも踏まえ、中国語の表記等も検討いただきたい。【新規】

（逆流防止の注意喚起）



地方別政策

3. 快適な空港づくりに向けて

① 空港アナウンスの改善について

- ・搭乗予定のお客様がアナウンスに気付かず過ごしているケースがあるため、2階出発口ピー内の喫煙所、黒レンガ（喫茶店）にもアナウンスが入るよう改善を検討いただきたい。【新規】
- ・ゲートアナウンスは依然としてターミナル内に反響して聞こえづらいため、改善を検討いただきたい。【新規】

② PBB施設の改善について

各ゲートのPBB先端部にのみエアコンが装備されており、PBBの付け根付近は通路混雑時に非常に暑くなる。お客様からも多くの声をいただいております。エアコンの増設や機能の向上、定期的なメンテナンスを検討いただきたい。【新規】

③ 駐車場の精算機の改善について

到着口ピーにある駐車場精算機は2台のうち1台しか1万円札が使用できないため、お客様にご不便をおかけしている。精算機の更新や案内の工夫をお願いしたい。【新規】

福岡空港について

1. お客様にとって魅力ある空港づくり

① 南到着エリアの高速バスターミナルの設置について

国内線南到着時、高速バス利用者は北到着まで移動している。これにより、高速バス利用者は移動に時間がかかることや、航空機到着から高速バスへのアクセスが悪く、スムーズに乗れない場合もある。特に遅い時間帯はバスを1本逃すと30分以上待つことも多々ある。また、大きな荷物をお持ちのお客様、お手伝いが必要なお客様にとっても移動に大きな負担をかけてしまう。利便性向上に向けて、国内線南到着にも高速バスターミナルの設置を要望する。【新規】

② 空港周辺道路の交通安全の強化について

2018年12月に降車場付近にて、事故が発生している。かねてより、空港周辺道路に関しては、自家用車・タクシー等のスピード違反や降車ゾーン以外での車線をまたいだ降車等、不安全事故が散見されている。道路標識の増設や安全への啓蒙活動を、空港警察と連携しながら取り組むことを要望する。【新規】

③ Wi-Fiの電波接続の強化とエリアの拡大について

一部エリアにてWi-Fiが繋がりにくい、気が付かないうちにWi-Fiが途切れることがあるといった声を、外国人のお客様を中心にいただいている。Wi-Fiの電波接続の強化やエリアの拡大を要望する。【新規】

④ 到着動線におけるトイレの設置について

降機後、到着出口までのトイレがなく、お客様から多数のお困りの声をいただいている。また、ターンテーブルで手荷物を待つ際にトイレを利用する方が多いが、トイレの数が少なく混みあっている状況も散見されていることから、到着動線でのトイレの設置を要望する。【新規】

2. 従業員が働きやすい空港づくり

① 空港内託児所の設置について

空港従業員には育児を行っているものも多いが、自宅周辺での保育所探しに苦慮し、復職の妨げになっている。空港内に託児施設を設置することで少しでも多くの方が育児をしながら働ける環境を作ることが望ましく、空港内の託児所の設置を要望する。【新規】

② 22:30以降の従業員退社動線について

地下鉄の駅までの動線は開館時中に比べ閉館時は長くなってしまふ。従業員退勤時のみ開館時間と同様の動線を確保することや通用口を利用できるようにするなどの退社動線の改善を要望する。【新規】

③ 地下鉄から南保安検査場への直通エスカレータの案内表示等の変更について

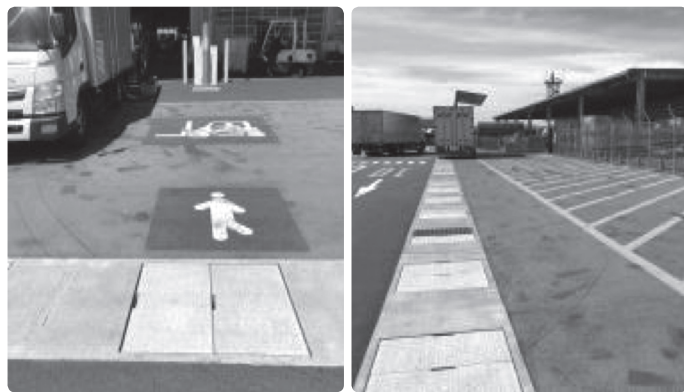
地下鉄から南保安検査場前までの直通エスカレータ開通により利便性は向上したものの、受託する予定の手荷物を持ったまま南保安検査場に来てしまうお客様が多くおり、旅客カウンターの設置されている階に戻らなければならないケースがある。係員としても、他航空会社利用のお客様も含めて対応しなければならず、負担となっている。利便性向上の観点から、旅客カウンターに立ち寄る必要があるお客様を1階にご案内できるように動線が視覚的に分かるような案内表示を要望する。【新規】

④ 貨物ターミナルの利便性向上について

貨物ターミナルには、到着時刻を表示する電光掲示板がないため、貨物ターミナルをご利用のお客様及び代理店が対象便の到着時刻を知ることができず、係員への問い合わせが多数発生している。ご利用のお客様がご自身で到着時間を把握できるようにすることで、利便性向上と係員の負担軽減につながると考える。JAL、ANA共通出入口に到着時刻を表示する電光掲示板の設置を要望する。【新規】

⑤ 貨物ターミナル車両帯、歩行帯、色の剥がれについて

貨物ターミナルの車両帯及び歩行帯の色が薄れ、見えづらくなってきている。車両が歩行帯まではみ出して駐車するため、歩行者が危険である。表示の明確化やマーキングの再塗装を要望する。【内容変更】



〈代理店トラックの歩行帯への駐車〉

⑥ 各種扉のIC化について

空港内各種扉はテンキー運用となっているが、空港内従業員の入れ替わりも多く、またテンキー番号の流出等による保安リスクも高い。流出のたびに各種番号が変更となることにより、メモを取る回数も増え、リスクが増加する恐れがある。空港内各種扉（各社個別の諸室除く）のIC化を要望する。【新規】

⑦ 災害発生時の対応及び避難について

福岡空港における災害発生時の対応については明確でなく、また、避難経路の明示等もない状況である。災害時の対応マニュアル等の作成や避難経路の明示等、災害発生時の対応強化・明確化を要望する。【新規】

3. 安全で働きやすい空港・ランプづくり

① 車両通行帯の優先順位の明確化と周知について

車両通行帯において「止まれ」「一時停止」などの記載はあるが優先順位が無い、または存在しているが周知が行き届いていないため、交差点進入時に譲り合いをした結果、両車両が動き出すなど衝突の危険がある。さらに、日々の工事の進捗により車両通行におけるルールが随時変更されており、異動者の港内免許取得試験でも変更などを耳にするが有資格者は変更点について知らない場合もある。特に11番スポット後方は危険であり、全体への再周知が必要である。停止線に優先順位などの記載や日々の工事進捗での変更点についての周知、11番スポット後方に車両が渋滞した場合のランプバスの避難エリアの設置を要望する。【内容変更】

② 各スポットにおける車両停車位置の明示について

空港内スポットにおいて、PBBの下などの車両進入禁止エリアは明示されているものの、車両停止のエリアは明示されていないため、各自の判断で車両を置いている。車道へのはみ出し、車道横が埋まっており自転車が車道内を走行する、スポット内を横断するなど、多くの危険がある。車両停車エリアの明確化を要望する。【新規】

③ 各スポットのターンマーキングの改善について

プッシュバック作業時、A-TAXI及び国際線Gレーンのセンターラインが、夜間及び雨天時に非常に見えづらく危険を感じながら作業を実施している。平行誘導路新設にあたり、各スポットのターンマーキングの改善を要望する。【新規】

④ 国際線ターミナルスポットのVDGS設置について

VDGSは国内線での運用が開始され利便性が向上したが、国際線はVDGSが設置されておらず、マーシャラーが毎便必要となっている。人員の効率化や生産性向上につなげるため、早期設置を要望する。【新規】

北九州空港について

1. お客様にとって魅力ある空港づくり

① 動く歩道の設置について

ゲートから4番スポットまでには距離があり、搭乗及び到着口までに時間を要する。4番スポットまでの動く歩道の設置を要望する。【新規】

② 軽食自販機・売店の設置について

保安検査場通過後のエリアにはおにぎりなどの軽食が売っておらず、保安検査場前のコンビニで購入するお客様が多数おり、手荷物検査に時間を要する場合がある。快適性向上の観点からも、保安検査場通過後に軽食が取れるような自販機・売店を設置することを要望する。【新規】

③ 空港アクセスの改善について

訪日外国人旅行者が増加しているが、バスに乗れずに待っているお客様や出発時間に遅れてしまうお客様も発生している。北九州空港・福岡空港間を利用される外国人のお客様も多数いるが、小倉バスセンターでの乗り換えに苦労しているのを見かける。空港アクセスの向上のため、小倉・北九州空港間のバスの増便、北九州空港・福岡空港間の連絡バスの新設を要望する。【内容変更】

④ 駐車場の拡張・整備について

年末年始や大型連休期間はお客様が駐車場に駐車できず、搭乗時間に支障をきたしている。また、駐車場の白線が消えており、駐車禁止エリアに停車しているお客様が多く、駐車場内での事故も多数発生している。駐車スペースの増設と駐車場内の路面表示の整備を行う。【新規】



〈駐車場の混雑・消えかかっている白線の状況〉

2. 安全で働きやすい空港・ランプづくり

① 0番、5番スポットへのPBB設置について

0番、5番スポットは沖スポットとなっているため、夜間駐機時間の限られた中で夜間整備を行う必要がある。朝方のトイング時間も意識する必要もあるため、事業者の負担軽減と効率化に向けて0番、5番スポットへのPBB設置を要望する。【新規】

② PBBの空調整備について

PBBの空調があまり効いておらず、1番、4番スポットに歩いていく際、夏場は特に不快である。空調設備の整備を要望する。【新規】

1. 航空政策に関する要求について

① 沖縄振興の恒久化・利用者負担の軽減

沖縄は日本で唯一、陸路で結ばれていない島嶼県であり、域内・外の輸送手段として航空輸送の位置づけは極めて重要である。特に航空輸送の充実を図る上では航空運賃の低廉化は最重要課題であり、政府は沖縄振興策の一環として那覇-本土路線の航空機燃料税の軽減措置や空港使用料（着陸料・航行援助施設利用料）の軽減措置を実施し、航空運賃の引き下げを図っている。しかし、沖縄振興策は時限立法であることから、これらを恒久的な制度として実施するとともに、下記の措置を実施し運賃の引き下げを通して利用者の負担を軽減していただきたい。

- ・沖縄県内一本土路線の航空機燃料税を廃止とすること。
- ・空港使用料の軽減措置について、恒久的に実施すること。

② グランドハンドリングの人員不足対策

航空需要拡大の応需には空港運用に関わる労働力の確保が必須であるが、今後ますますの労働力不足が懸念される。ボトルネック解消に向けて航空イノベーションで掲げる省力化、自動化の取り組みを推進いただきたい。

③ 機内持ち込み手荷物の規制強化

機内持ち込み手荷物はサイズ、ならびに個数の規制があるが、至近の事例として制限以上の手荷物を機内に持ち込み、収納に時間を要することで便出発の遅延要因となっている。機内持ち込み手荷物制限の周知徹底ならびにFAST TRAVELによるスムーズな手荷物受託の仕組みづくりを要請する。

④ 訪日誘客支援空港としての取り組みについて

「訪日誘客支援空港」として那覇（継続支援型）、下地島（育成支援型）が沖縄県内空港で認定されているが、それぞれの空港においての取り組みを着実に推進いただきたい。

2. 管制業務に関する要求について

① 那覇空港滑走路閉鎖時間帯の対応について

那覇空港における23時から25時半までの滑走路点検に伴う閉鎖について、利便性向上の観点から、より柔軟な運用について検討いただきたい。

② 那覇空港混雑の緩和について

那覇空港の離発着はすでに許容回数を大幅に超えており、定時性悪化が大きな課題である。第2滑走路共用開始後は第1・第2滑走路で離発着を分けることなどにより効率的な運用を行

うよう要請する。

【新規】

3. 航空保安・安全に関する要求について

① 車両通行帯・誘導灯などの補修対応について

那覇空港ランプエリアの車両通行帯、ならびに夜間の誘導灯が古く非常に見えづらいことから作業の安全性向上に向けた対応を検討いただきたい。



〈夜間の誘導灯の様子〉

② 宮古空港の到着動線逆流防止対策について

宮古空港では到着されたお客様が手荷物返却場から逆流する事例が発生している。保安上の観点から逆流防止のゲートを設置するよう要請する。

【内容変更】



〈宮古空港の手荷物返却上付近の入り口〉

4. 空港施設に関する要求について

① 那覇空港ターミナル内案内表示について

那覇空港ターミナルの案内表示が分かりづらいことから、床面への記載など改善を要請する。また案内言語についても日英のみでなく、中・韓・台での表示も検討いただきたい。

【新規】

② 出発ロビー内トイレ混雑緩和について

離島空港含む県内各空港は、修学旅行など大型団体出発時には出発ロビーのトイレが非常に混雑する。混雑緩和のため出発

ロビー内トイレの増設を要請する。

【新規】

③ 国内線到着口の横断歩道への信号設置について

那覇空港の国内線到着口はレンタカー送迎車やタクシー等、車の往来が激しく、横断者の交通安全のため、信号の設置を検討いただきたい。

④ PBBの空調設置について

那覇空港のPBBに空調設備がないため、高温多湿の沖縄において利用客の快適性向上に向け、全PBBに空調の設置を要請する。

⑤ 那覇空港 Wi-Fiの強化について

ターミナル内無料Wi-Fiの接続に不具合があることから、利便性向上のため接続強化等の改善を要請する。

【新規】

⑥ レンタカー引き渡し防止強化について

那覇空港駐車場内でのレンタカー引き渡しが見えられ、駐車場混雑・周回道路の混雑の要因となっていることから、取り締まりの強化を要請する。

【新規】

⑦ 台風時避難用格納庫の設置について

台風来襲時に航空機が避難できる格納庫の増設を要請する。

【新規】

⑧ 従業員駐車場のアクセス改善について

従業員駐車場から国際線ターミナルへの連絡通路を設置し、雨天時の駐車場・国際線ターミナル間のアクセス改善を要請する。

【新規】

5. 離島振興に関する要求について

① 新石垣・宮古空港従業員駐車場の契約について

新石垣空港・宮古空港において、従業員駐車場は月極にて契約しているものの、イレギュラー等で22時を回った際に別途料金が発生する。安心して働けるよう、月一律の料金にしたい。また22時以降は出庫ができないことから、出庫できるよう対応をお願いしたい。

② 宮古空港における路上駐車を取り締まり強化と駐車場の一部無料化について

宮古空港の送迎で路肩に駐車するケースが見られる。路上駐車を取り締まりを強化するとともに、有料駐車場の30分間無料化などを通じて周回道路の混雑緩和を要請する。

【新規】

③ ターミナル狭隘^{きょうあい}への対応について

本土直行便が多く就航ようになった新石垣空港・宮古空港において、本土便出発が重複する時間帯に保安検査場はじめ、出発ロビーが非常に混雑し、利用者の利便性が著しく低下している。施設の拡張含め、利用者がスムーズに利用できるよう改善を要請する。

④ 下地島空港の滑走路老朽化補修について

安全上の観点から下地島空港の滑走路老朽化補修について要請する。

【新規】

⑤ 下地島空港新ターミナルの内際旅客動線について

現在、下地島空港新ターミナルでは、国内線旅客も国際線旅客も同一の保安検査場を通過しているが、航空保安の観点、また利用者の利便性向上の観点から、国内線旅客と国際線旅客の保安検査動線を分けることを要請する。

【新規】

⑥ 下地島空港までの主要幹線道路の景観保全について

伊良部大橋から下地島空港までの主要幹線道路の景観が悪く、また道路のアスファルトも割れていることから保全・改修を要請する。

【新規】

6. 観光施策に関する要求について

① 那覇空港近辺道路の混雑緩和について

国道331号線安次嶺交差点周辺などの空港近辺道路の混雑が著しく、空港利用者の利便性向上のため改善を要請する。

【内容変更】

② ゆいレール那覇空港駅の券売機の増設

ゆいレール那覇空港駅の券売機が訪日外国人旅行者等の増加により混み合っていることから、券売機の増設を要請する。

【新規】

③ 観光目的税の徴収について

導入が検討されている沖縄県宿泊税は、ドミトリイなど宿泊単価が低い施設も徴収対象となるのか確認したい。

【新規】

④ キャッシュレス化の推進について

県外・海外からの観光客の利便性向上の観点から、県内公共交通機関をはじめ、県内主要観光地でのキャッシュレス化の推進を要請する。

【内容変更】

⑤ 県内主要観光地でのゴミ箱の設置について

景観保全の観点から、県内主要観光地にゴミ箱の設置を要請する。

【内容変更】

⑥ 多言語アプリの導入について

多様化する訪日外国人旅行者に対応すべく、沖縄県内における多言語アプリの構築とその活用について検討いただきたい。

【新規】

⑦ 観光人材育成センター内に航空業界職種の紹介

沖縄観光コンベンションビューロー内の観光人材育成センターで航空業界の仕事を紹介いただき、航空産業の人材確保に協力いただきたい。

【新規】